

グローバル調達実践力強化セミナー [基礎知識編]

～ “国境を越える取引”の知識を押さえ、世界からソーシング～

開催日時 **2025年10月21日(火)** **オンライン** 10:00～16:30

対象 **・グローバル調達の基礎実務を学びたい方**
・社内でグローバル調達に関係をされている方

講師 **八島 俊彦 氏** **SSMIリサーチ 代表** **参加料(税込)** 法人会員：57,200円/1名 ※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。
会員外：69,300円/1名 ※法人会員ご入会の有無につきましては以下URLにてご確認ください。
<https://www.jma.or.jp/membership/>
※お申し込みページ内参加申込規定を確認同意のうえお申し込みください。

本セミナーのねらい
調達担当者は、いつ何時、事業部門より海外から調達しなければならない要求を受けるかもしれません。そのためにはグローバルに必要なものを調達できる知識とスキルが必須です。
グローバルに調達するためには、国内調達の遂行力に加え、“国境を越える取引”である国際調達、具体的には貿易実務、グローバルロジスティクス、英文契約などの国際取引特有の知識を持ち、使いこなすことが必要です。
本セミナーでは、国境を越える取引の必要知識を整理し、これらを駆使して、世界からソーシングする基礎知識を体得します。

参加者の声

- ・ご自身の経験談も随所におりまぜながら、非常に分かりやすく、惹きつけられるご説明でした。
- ・輸送方法にはいろんなルートがあること。そして、その輸送をどう考えるかが難しい点でもあり、勉強になりました。
- ・貿易・契約・サプライヤー選定等について必要な基礎知識を勉強できた点が非常に良かった。

■ プログラム		10:00～16:30	[昼食] 12:00～12:50
1 グローバル調達とは何かを明らかにする	<ul style="list-style-type: none"> ・グローバル調達とは 	5 英文契約に慣れる	<ul style="list-style-type: none"> ・国際調達における契約書の意味 ・英文契約の押さえどころ ・標準契約書の準備 ・契約交渉の工夫
2 国境を越える取引を考える	<ul style="list-style-type: none"> ・国際調達と国内調達の違い ・政治・政策、法律・法制度、税制、文化 	6 仕様と品質の要求管理を進める	<ul style="list-style-type: none"> ・調達の要求元への価値発揮 ・国際調達における要求事項に関する工夫
3 貿易実務を押さえる	<ul style="list-style-type: none"> ・直接貿易/間接貿易の違いと活用 ・取引条件の内容及活用上のポイント ・インコタームズの理解と活用 ・支払条件の理解 	7 海外サプライヤーの探索と管理を行う	<ul style="list-style-type: none"> ・海外のサプライヤー探索 ・国際調達における既存サプライヤーの維持管理
4 グローバルロジスティクスを押さえる	<ul style="list-style-type: none"> ・輸送手段(モード)の使い分け ・ルートの選択 ・バイヤーサイドの工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・バイヤーズコンソリデーション ・VMI(Vendor Managed Inventory) ・クロスドッキングモデル 	8 グローバル調達の最適化を進める	<ul style="list-style-type: none"> ・グローバル調達における体制、プロセスの整備 ・知見の蓄積と活用

【関連セミナー】グローバル調達実践力強化セミナー【実務活用編】
～グローバル調達を駆使して成果をあげる～ (JMA100377) をご利用ください。

※プログラム内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

